

研究だより

校内研究便り ④
令和3年5月11日
研究推進部

先日の研究全体会および分科会ではありがとうございました。また、各学年の代表として授業をしてくださる方が決定しました。授業者に負担がかからないように、学年・分科会全員で授業を作っていくという共通理解のもと、校内研究を進めていきましょう。

1 今後のスケジュール

※講師の先生の都合で少し変更している日もあります。

5月19日(水)	6年2組	社会	N先生
6月16日(水) → 22日(火)	2年1組	算数	N先生
7月14日(水)	3年1組	社会	I先生
9月15日(水) → 17日(金)	算数	O先生	
11月17日(水) → 19日(金)	1年3組	算数	N先生
12月15日(水)	4年	社会	
3月 2日(水) → 10日(木)	5年2組	社会	T先生

2 分科会の進め方

(1) 学年・分科会で指導案検討(それぞれで時間を設定してください)

↓

(2) 2週間前までに指導案を講師の先生に送付

↓

(3) 研究授業

↓

(4) 学年・分科会で成果と課題について検討(それぞれで時間を設定してください)

- ・教員にも研究授業の前日までに指導案・授業の教材(教科書のコピーなど)を配布する。教員は、指導案に目を通した上で研究授業を参観する。
- ・指導案の書式は昨年度のものを使う。

3 授業の実施方法について

原則として、体育館を教室に見立てて授業を行う。

- メリット ○密を回避した会場設定なので、講師・職員全員で授業を参観することができる。
- デメリット △普段の授業の環境と異なる。
- 児童(と先生?)のために、事前に体育館での授業を経験しておくことも可。
 - ホワイトボードはある。スクリーン・テレビ等を事前に運ぶ。
- △授業学級は、児童のiPadを体育館のWi-Fiと接続する作業が必要である。
- 授業日までに接続しておく余裕をもって臨める。

4 当日の流れ

研究授業	研究協議会
13:05 給食終	①校長挨拶(講師紹介含む)
13:20 完全下校	②分科会提案
↓この間に授業学級の机などを運びます。必要に応じて高学年児童に事前に依頼しましょう。	③授業者自評
13:45~14:30 研究授業	④協議
↓この間に児童の机を端に寄せ、協議会用の長机を設置する。会場担当の先生を中心に、職員で協力して行いましょう。	⑤指導・講評
14:45~16:30 研究協議会	⑥謝辞

5 研究授業日の役割分担

授業学年	低学年	中学年	高学年	専科
分科会提案・司会	低学年	中学年	高学年	専科
会場・お茶	専科	低学年	中学年	高学年
写真	高学年	専科	低学年	中学年
協議会記録	中学年	高学年	専科	低学年

- (1) 会場 研究授業後、中心になって長机を口の字型にする。密にならないような座席を考える。事前にホワイトボードに次第を書いておく。または拡大して貼る。事前にプロジェクター、スクリーンを用意しておく。事前にWi-Fiを設置する。表示を用意する。(講師・校長・副校長・授業者・司会)(印刷機前の戸棚の中)
- (2) お茶 講師の飲み物(ペットボトルと紙コップ)の用意を前日までに副校長先生に依頼する。職員の飲み物は各自で用意する。
- (3) 写真 iPadで撮る。(児童の体が切れないように配慮をお願いします)教育活動環境「12校内研究」→「60記録写真」に保存する。
- (4) 協議会記録 校内研究ノートに記録する。(印刷機前の戸棚の中)講師の資料などを保管する。(PC印刷機前の戸棚の中)

6 研究協議会「付箋でポン!」について

- (1) ロイロノート→R3校内研究→「〇月〇日・〇年授業」に色別テキストカードを作成する。
- (2) よかったところ(水色)、改善するところ(ピンク色)、質問・疑問(黄色)を記入する。一つの内容につき1枚。授業を見ながら書く。
- (3) 色ごとにテキストカードをつなげて、資料箱の各色のフォルダに置く。
- (4) 司会者は、協議会に必要な情報を整理しておく。
- (5) 改善するところ(ピンク色)及び質問・疑問(黄色)を中心に協議を行う。